

ロック仕上げ 施工の手引き

適用品番

ジヨリパット材 JQ-650 シリーズ

ジヨリパット材ノンフリーズ JQW-650 シリーズ

【作成】平成21年11月

【改訂】平成23年11月

アイカ工業株式会社
化成品カンパニー

<使用材料>

材料	商品名	概要	荷姿	標準施工面積
シーラー	ジョリパットシーラー JS-560	水性タイプ アクリル系 1液型透明シーラー	16kg/缶	約 80~106 m ² /缶
	<u>ジョリパットシーラー JS-410</u>	<u>1液溶剤系 アクリルゴム系シーラー</u>	<u>15kg/缶</u>	<u>約 75~100 m²/缶</u>
	<u>セーフシーラー JS-800</u>	<u>1液水系カオンシーラー</u>	<u>16kg/缶</u>	<u>約 80~106 m²/缶</u>
主材	<u>ジョリパット材 JQ-650 シリーズ</u> (<u>ジョリパット材ノンフリーズ</u> <u>JQW-650 シリーズ</u>) <u>標準色</u> <u>JQ(W)-650T□□□□</u> <u>(□…数字)</u> <u>特注色</u> <u>JQ(W)-650△○○○</u> <u>(△…英字、○…数字)</u>	アクリル共重合樹脂 水性仕上げ塗材	20kg/ 缶	約 7 m ² /缶
骨材	JF-3	寒水石(白竜)3 厘	20kg/袋入り	約 15 m ²
	JF-5	寒水石(白竜)5 厘	20kg/袋入り	約 45 m ²

※JF-3、5のかわりに市販のミックスサンドも使用できますが、見本板とは仕上がり異なる為、注意して下さい。

※使用する下地に適合したシーラーをご使用下さい。詳しくは各シーラーの説明書または最寄のアイカ工業(株)各支店にお問い合わせ下さい。

※ジョリパット材ノンフリーズの使用目安温度は-6℃~10℃です。水系のシーラーを使用すると凍結の恐れがありますので、ジョリパットシーラー JS-410 をご使用下さい。

※セーフシーラー JS-800 は 2kg×2 個セットもございます。使用する面積によってはこちらをご使用いただくことを推奨致します。(施工面積目安：約 20~25 m²/セット)

<主な施工道具>

- ・リシガン 口径 4~6mm
- ・スタッコガン 口径 10mm
- ・コンプレッサー 3馬力(2.2kW)以上(1台使用の場合)

<下地調整>

下地は、モルタル金ゴテ押さえ(平滑)として下さい。

下地によっては使用できないシーラーもありますので、詳しくは弊社最寄の支店までお問い合わせください。

<ロック仕上げ施工方法>

1. シーラー塗布

配 合	JS-560	16kg
塗布量	0.15~0.2kg/m ²	
施工方法	ローラー刷毛又はスプレーガン	

1' JS-410の場合

<u>配 合</u>	<u>JS-410</u>	<u>15kg</u>
<u>塗布量</u>	<u>0.15~0.2kg/m²</u>	
<u>施工方法</u>	<u>ローラー刷毛又はスプレーガン</u>	

1" JS-800の場合

<u>配 合</u>	<u>JS-800</u>	<u>16kg</u>
<u>塗布量</u>	<u>0.15~0.2kg/m²</u>	
<u>施工方法</u>	<u>ローラー刷毛又はスプレーガン</u>	

※下地、主材に応じた最適なシーラーを選定して下さい。

3時間以上48時間以内

2. 主材 下吹き

配 合	<u>JQ(W)-650シリーズ</u>	20kg
	清 水	2~3リットル
塗布量	0.9kg/m ²	
吹圧力	5~7kgf/cm ²	
施工道具	リシンガン 口径φ4~6mm	

JQ (W) 650-77-01
(JQ (W) -650 ロック)

夏期 4時間以上

冬期 12時間以上

◎完全に乾燥したことを確認後、次工程に移って下さい。

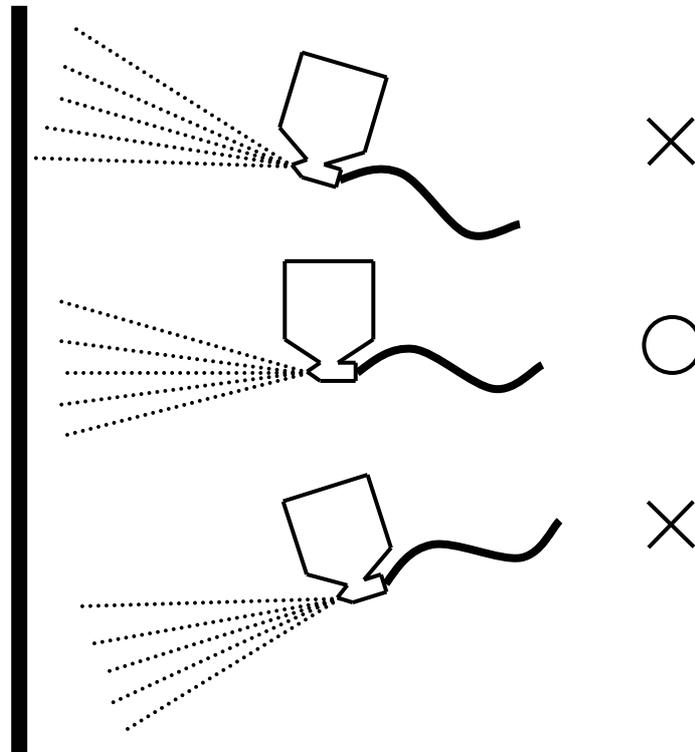
3. 主材 上吹き

配 合	<u>JQ (W) - 650 シリーズ</u>	20 kg
	寒水石 3厘※	15 kg
	寒水石 5厘※	5 kg
	清 水	1～2リットル
塗 布 量	約3.5 kg/m ²	
吹 圧 力	5～7 kgf/cm ²	
施工道具	スタックガン 口径φ10mm 水希釈をあまり多くし過ぎないように注意する。	

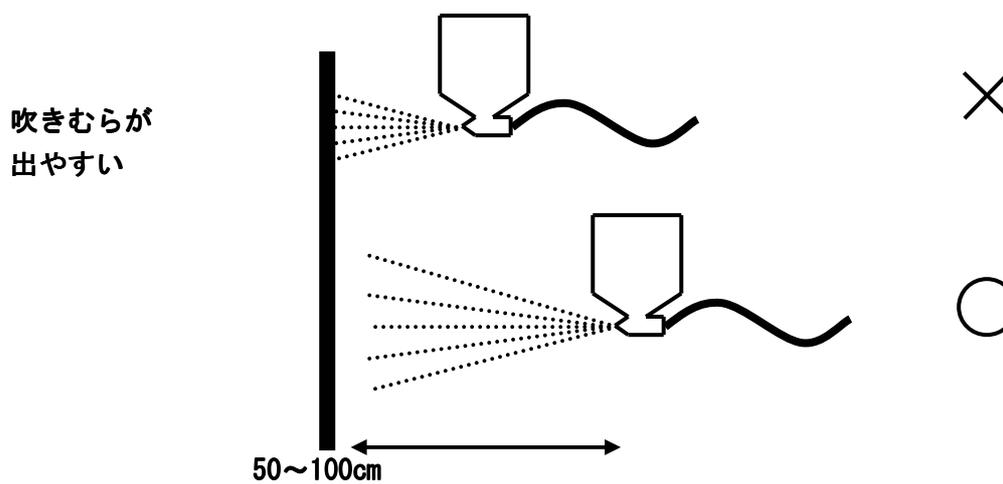
※寒水石3、5厘のかわりに市販のミックスサンドも使用できますが、見本板とは仕上がりが異なる為、注意して下さい。

<吹付け仕上げのポイント>

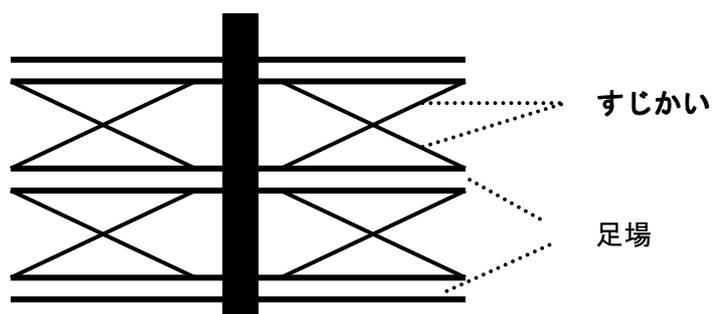
○ガンを壁面にまっすぐ向ける。(斜め吹きを避ける)



○ガンを壁面に近づけすぎない。



※足場のすじかい部分では、吹きムラがしやすい為、特に塗布量には注意する。



- ・斜め吹きする部分が多くなる。
- ・ガンと壁面との距離がとれない。

<施工の注意事項>

- ・ 施工前に必ずコンパネ等で試し吹きを行い、仕上がり、乾燥性を確認して下さい。また、事前に見本板でも仕上がり等の確認を行って下さい。
- ・ 寒水石のかわりに珪砂等を使用しますと、仕上がり時の色が見本板と変わります。珪砂は使用しないで下さい。
- ・ 塗板見本及び現場施工時のパターンの状態を、施主等の責任者の承認をいただいた上で施工を進める。
- ・ 施工の際は臭気等のトラブルを防ぐため、事前に近隣への案内等に配慮して下さい。
- ・ シーラー、溶剤、洗浄剤等で有機溶剤が含まれる場合は、特に防毒マスクを着用して下さい。また、必要に応じて保護メガネ、保護手袋を着用下さい。
- ・ 器具を洗浄した水を河川、側溝への施流は避けて下さい。

※見本板は、JF-3（寒水石3厘）、JF-5（寒水石5厘）を使用しています。寒水石3、5厘のかわりに市販のミックスサンドを使用して施工する場合は、見本板とは仕上がり異なる為、注意して下さい。

- ・ JQ-650 を使用される場合、気温 5℃以下、湿度 80%以上、降雨、結露、強風などの条件下での施工は、硬化不良、ひび割れ、ふくれなどの不具合が発生する可能性があります。
- ・ 冬季の 5℃以下での施工の際は、シヨリパットノフリーズ JQW-650 を推奨します。その際シーラーは凍結防止のため JS-410 をご使用下さい。
しかしながら、-6℃以下、降雨、降雪などの条件下では JQW-650 使用時でも硬化不良などの不具合が発生する可能性があります。
- ・ 商品ならびに施工に関するお問い合わせは最寄の当社支店までお願い致します。

以 上